

8/7 「技術者基礎能力向上研修（若手～中堅技術者向け）」

■ 施工計画の基礎を学び、柔軟な発想による効率化・創意工夫の大切さを学びました。



施工計画の基礎を学び、若手～中堅技術者ならではの発想や考え方による施工の効率化、創意工夫の考案の手順や考え方を学びました。また、グループワーク形式で行うことにより、多様な考え方を身に付け、技術者同士の連帯感を高めることができました。

- 1 日時 令和元年8月7日（水）
- 2 場所 建設ICT人材育成センター
（大垣市今宿6-52-18 ワークショップ24 4階）
- 3 対象者 岐阜県内の建設企業の社員で若手から中堅の技術者
- 4 参加者 10社 22名

時間	研修内容	講師
9:30～10:00	（受付）	
	「施工計画力の向上」	
10:00～11:00	1) 施工計画の立案 ・施工計画の立案の基本 ・施工計画立案の手順 ・管理体制の計画 ・品質管理の要求事項 ・施工計画の作業員教育	クロズテック株式会社 黒図 茂雄氏
11:00～12:00	2) 品質と工程と原価の関係 ・品質と原価の関係 ・品質の要求事項 ・品質管理の責任 ・施工計画と工程計画 ・工程管理手法、工程表の種類 ・工程計画の立案 ・ネットワーク手法の利用	
12:00～13:00	（昼食）	
13:00～14:00	3) 作業の効率化と創意工夫 ・施工者希望によるICT土工の実施 ・効果的なNETIS技術の活用 ・作業の効率化と創意工夫の実施	
14:00～15:30	4) グループワーク 「作業の効率化と創意工夫の考案」 STEP1: 効率化、創意工夫工種の抽出 STEP2: 効率化・工夫の考案 STEP3: 効率化・工夫の施工計画	
15:30～16:00	5) 発表と質疑応答	
16:00	閉講、アンケート記入	

6 主催 建設ICT人材育成センター ((公財)岐阜県建設研究センター内)

7 CPDS 5ユニット (認定講習)

8 研修状況



講師
クロステック (株) 黒岡 茂雄氏



“建設業の魅力”
この業界で働くことの誇り・魅力・やりがいについて、改めて考えました。



“施工計画の立案”
計画立案における基本や手順について学びました。



“品質と工程と原価の関係”
品質と工程と原価の関係を学び、バランスのとれた計画を立案する手法を学びました。



“作業の効率化と創意工夫”
効率化や創意工夫の重要性を学び、その手段としてICT等の新技術の活用について学びました。



“グループワーク”
グループごとに意見交換を行い、効率化や創意工夫の考案をしました。

9 受講者の感想

- ・ ICTの重要性や効率化するための考え方が少し理解できた
- ・ NETIS (申請情報) について、みんなから教えてもらえて良かった
- ・ 今後の土木業の未来が少し分かった気がした
- ・ グループワークで他の会社の方と話せたことが良かった
- ・ グループワークをすることでいろいろな意見が聞けて良かった

以上